

SAAFホールディングスグループ ガバメントクラウド分野での取り組みに関する

外部メディア「日本オラクル社 政府・自治体向け OCI 特設サイト」への掲載のお知らせ

当社グループの I T b o o k 株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：宇田川 煙平、以下「I T b o o k」）は、日本オラクル株式会社（以下「日本オラクル社」）の政府・自治体向け Oracle Cloud Infrastructure (OCI)（以下「政府・自治体向け OCI」）の特設サイトにおいて、同社取締役副社長 曽我部氏と執行役員 渡辺氏の自治体向けガバメントクラウドをテーマとしたインタビューが掲載されましたことをお知らせいたします。

インタビュー記事では、自治体におけるガバメントクラウド移行の進展を背景に、複数のクラウドサービスを併用するマルチクラウド環境の運用高度化、セキュリティ確保、専門人材の確保といった課題を取り上げられております。I T b o o k は、公共分野における豊富なシステム導入・運用支援実績を踏まえ、自治体 DX を現場レベルで推進する立場から、実務的かつ将来を見据えた見解を示しております。



Partner

I T b o o k は、「インティグリティを基盤に、公共サービスの未来を拓く IT 企業として、行政の効率化と住民目線のサービスを推進し、地域の付加価値向上を目指す」ことを掲げ、公共分野向けにクラウド移行支援、システム運用管理、業務プロセス改善等を一体的に提供しており、ガバメントクラウドを中心とした成長分野において、その役割と重要性は今後一層高まるものと認識しております。

今回、政府が選定したガバメントクラウドにおける CSP の 1 つである日本オラクル社の政府・自治体向け OCI 特設サイトへの掲載は、I T b o o k が公共分野における高度な専門性と信頼性を有するパートナーとして、政策動向と連動した市場において確固たるポジションを築きつつあることを示すものであり、当社グループの中長期的な成長戦略に資するものと考えております。また、公共分野における DX 需要の拡大やガバメントクラウドの本格展開を見据え、今後の事業機会創出に繋がるものと期待いたします。

当社グループは、2025年11月26日付適時開示「事業持株会社体制への移行に関するお知らせ」および「2026年3月期第2四半期 決算説明資料」にて公表いたしましたとおり、事業ポートフォリオの見直しを進め、2027年3月期より事業持株会社体制へ移行し、「現場デジタルプロバイダー」への進化を目指しております。I T b o o k を含む5社を吸収合併した新生事業持株会社 SAAF ホールディングスが持つデジタル人材プラットフォームと各グループ会社が持つ現場起点の実装力を融合させることで、社会インフラを支える領域において持続的な企業価値向上を図ってまいります。

【本プレスリリースに関する問い合わせ】

SAAF ホールディングス株式会社 URL: <https://www.saaf-hd.co.jp/> 総務 IR 部

Tel. 03-6770-9970 Fax. 03-4363-1154

■日本オラクル株式会社 政府・自治体向け OCI 特設サイト：

インタビュー記事の詳細について、ぜひご覧ください。

<https://www.oracle.com/jp/cloud/government/itbook-interview/>

■関連開示資料：

「事業持株会社体制への移行に関するお知らせ」 <https://ssl4.eir-parts.net/doc/1447/tdnet/2724302/00.pdf>

「2026年3月期第2四半期 決算説明資料」 <https://ssl4.eir-parts.net/doc/1447/tdnet/2724313/00.pdf>

■本リリースに関する問い合わせ先：

IT book 株式会社 (<https://www.itbook.co.jp/>)

TEL : 03-6770-9971

【本プレスリリースに関する問い合わせ】

SAAF ホールディングス株式会社 URL: <https://www.saaf-hd.co.jp/> 総務 IR 部

Tel. 03-6770-9970 Fax. 03-4363-1154